



甲斐市立玉幡小学校 学校だより 第22号

チーム玉幡

令和2年12月22日

学校長 丸茂和也

♪ 84日間の2学期を終えて～♪

8月20日より始まった2学期も、明日12月23日でゴールとなります。日々の検温等の健康観察や健康維持のための取り組み、また日々の教育活動や学校行事等へのご支援ご協力改めて感謝申し上げます。

1学期は5月の下旬まで休校で、かつてない大変な状況の中での教育活動の実施を余儀なくされ、夏休みも大きく短縮されました。多くのご協力やお心遣いをいただき中で、こうして2学期の終業を迎えられるのは、本当に有難いことだと思っています。「有難う」とは御礼の言葉であると同時に「有るのが難しい、当たり前でないこと」という意味がありますが、今まさにこの2つの意味を実感しているところです。

明後日から19日間の冬休みに入ります。子供たちには、一人一人の2学期間の努力や成長を称え、共に喜ぶ中で、「あ」「い」を大切にしましょう、というメッセージを送ろうと思います。「あ」は、あたり前を大切にしましょう、ということです。今日も学校に来て学習ができる、友だちに会える、いっしょに笑える、家に帰ると家族が待っていてくれる…このような一見何気ない日常を送ることができるためには、まず健康であること、まだまだ手洗いやマスク、換気などの感染症対策を続け、事故やけがなどにも気をつける必要があります。休み中健康であるように、今まで大切にしてきたことや保健だよりにある内容を大切に、また1月12日に、元気に笑顔で学校に来てください、というお願いです。



「い」は一生けんめいに学習や運動、自分の夢や目標に向かって過ごしていこう、というものです。冬休み中には新年を迎えます。きっと子供たちも新しい年はこんな年にしたい、こんな夢や目標を叶えたいという願いをもつことと思います。それに向かってまず一生けんめいにできることをやってみよう、そうすれば夢の方から少しずつ自分に近づいてきてくれるでしょう。そして一生けんめいにやる人には応援してくれる人もきっと出てくるはず。夢や目標は待っていてもやって来てはくれません。自分から一生けんめい生きて、夢や目標を自分のそばにたぐり寄せましょう、というお願いです。

そして「あ」「い」はつなげると「愛」となります。家のお手伝いをする、家族との時間を大切にするなどして、いっぱい周りの人へ「好き」「ありがとう」の気持ちを伝えて、「愛」にあふれる温かい新年を迎えてください、というメッセージを送りたいと思います。



改めて、健康安全に関するご協力、学校の教育活動への多くのご理解とご支援本当に有難うございました。この冬は様々な制限のある時間とはなりますが、一見あたり前の何気ない日常を守るための、また、きっとやって来る終息の時や穏やかな日々へ向かうための道のりと捉えて、ご家庭や地域の皆様と連携しながら、子供たちの笑顔を作っていければと思います。2学期の間、本当に有難うございました。どうかよいお年をお迎えください。



♪楽しい冬休みを過ごすために♪

～健康管理へのご協力のお願い～

冬本番に入り、最高気温がひとケタ前半に下がり、最低気温にはマイナスの記号が必ず見られる日が続いています。それに伴い、山梨県内でもコロナウイルスの感染が過去にない速さで拡大をしている厳しい状況になっています。

市教委から12月21日付で「新型コロナウイルス感染症発生時の出席停止の対応について」と学校から23日付で「保健室から」というお便りを発行いたしました。既にご覧いただいたこととは存じますが、その内容につきまして何とぞご協力をお願いします。

特に「健康観察の記録」の記入につきまして、必ずお子さんに体調を確認しながら、保護者の方が記入をして3学期の始業式の日に提出をしてください。また、もしお子さんを含めた家庭内でPCR検査等を受けることになった、接触者等に認定された場合等はすぐに学校へご連絡ください。

先日の報道の中で小池東京都知事が「ウイズコロナではなくウイズアウトコロナにしたい」とおっしゃっていましたが、そうなることを願って止みません。ご家庭と連携しながら、最大限の予防に努め健康安全を守っていきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。



♪未来への期待を胸に～玉幡中の先生による出前授業（6年生）より～

12月18日（金）3～4校時に、6年生教室で玉幡中学校の新津美和子先生（英語科）と古田茉穂先生（美術科）に出前授業をしていただきました。

新津先生は、終始にこやかな表情で、子供たちをリラックスさせながらの授業で、「サザエさんの家族の持ち物を見つけましょう」のテーマで、簡単な前置詞を使いながら、身近なものを英語で表現するなどの、今まで学習したことを活かしながら、中学校の英語の授業を感じさせてくれる楽しい授業でした。

古田先生も、終始優しい笑顔で授業をされ、一人一人に渦巻き模様などがプリントされた色画用紙をたくさん用意して下さり、はさみでそれを切り取り立体的な形に仕上げていく内容で、平面から今にも飛び出しそうな立体型に変化する様子に、驚きの声が上がっていました。

礼儀正しくやる気いっぱい、学習にきちんと向かってくれたと6年生を褒めていただきました。6年生はあと3ヶ月ちょっとで中学生です。今日の授業が、中学校生活への期待をより大きくしたのは、そして、子どもたちみんなが未来に希望を持って進んでほしい、と感じるひとときとなりました。



♪心ひろげて、心豊かに

～アリスの部屋のみなさんによる「おはなし会」より～

12月18日（金）に、甲斐市立図書館ボランティア「アリスの部屋」の皆さんによるおはなし会がありました。

手ぶくろ人形による語りや絵本の朗読またそのシリーズの紹介、楽しい手遊びを始め、全部で6つの内容を、会の中でやってくださいました。1～2年生がみんな楽しそうに、しっかりと聴いてくれて、たくさんの笑顔をプレゼントしてくれたことを何回も褒めてくださいました。感染症予防をしながらの大変な中ではあるものの、またぜひ来たい、それをとても楽しみにしていると、とてもうれしいお言葉もいただきました。

子どもたちにとって、本や話、人の思いや心に触れ、心が広がる大変貴重な経験となると共に、改めて玉幡小の子どもたちの素直できれいな心を感じることができる、心温まる時間となりました。



